

ウェットにイイ！
濡れた紙にもしっかり書いて、頑丈で壊れにくいメタルボディの加圧式ボールペン
『ウェットニー』 9月23日(水)発売

ゼブラ株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：石川 真一）は、水に濡れた紙にも書ける頑丈なメタルボディの加圧式ボールペン『ウェットニー』を、2020年9月23日（水）より、全国の文具取扱店にて発売します。

『ウェットニー』は、ボールペン内部の空気を加圧することでインクを押し出す機構(※1)を採用することにより、従来のボールペンでは書きにくかった水に濡れた紙への筆記や、壁に設置したボードの紙面にそのまま上向き筆記ができるボールペンです。さらに、ミルスペック(※2)と呼ばれる米国軍事規格に準拠したメタルボディがハードな使用環境にも耐える頑丈さを備えています。

筆記具は屋内で使うイメージがありますが、屋外でも書くシーンは多く、雨に濡れた屋外作業などで「濡れた紙に書けない」、硬い地面に落として「軸が割れることがある」という不満がありました(※3)。

さらに、配達需要に伴う配達員の増加やアウトドア需要の高まりもあり、屋外でペンを携帯し書く機会が増えていることが予想されます。

『ウェットニー』は現場ならではの潜在的な不満を解決した商品です。プロユース向けのこの商品は趣味のアウトドアにも活躍し新しい筆記シーンを創造します。

■ウェットニーの特長

- ① 加圧機構(※1)を採用し、水に濡れた紙や、ペン先を上向きにした筆記ができます。
- ② ボディはステンレス製で、ミルスペック(※2)に準拠した頑丈な仕様のため、ハードな使用環境に耐えます。
- ③ ペン上部には紐などが取り付け可能な通し穴があり、持ち運びにも便利な仕様です（紐は付属していません）。



『ウェットニー』 価格：¥660(税抜価格¥600)

ボール径：0.7mm、インク色：黒 油性インク・耐水性、軸色：ガンメタリック/オレンジ/ブルー 全3種、替芯：K-0.7mmをお使いいただけます。

*** 報道関係の方のお問い合わせ先 ***

ゼブラ株式会社 広報室：池田・生川 TEL:03-3268-1228

e-mail: tikeda@zebra.co.jp / moikawa@zebra.co.jp

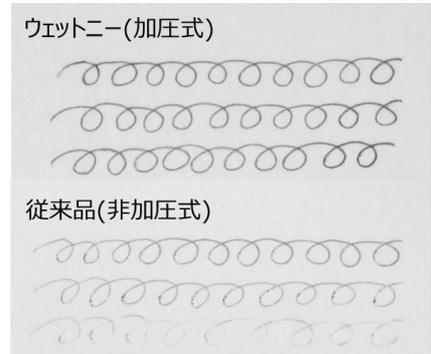
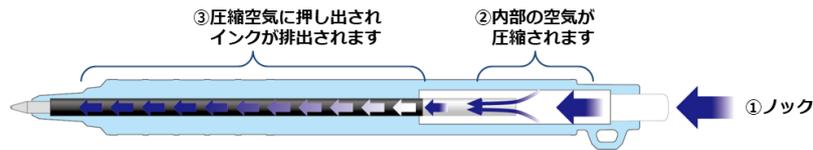
*** 商品に関する消費者の方のお問い合わせ先 ***

ゼブラ株式会社 お客様相談室 TEL:0120-555335(平日9時~12時/13時~15時) <https://www.zebra.co.jp/>

— 補足 —

■ (※1) 加圧機構について

ノックすると中芯内部のインクに圧縮空気が送り込まれ、その圧縮空気がインクを押し出すことにより、筆記が可能となります。従来の非加圧式に比べインクを押し出す力が強いいため、ペン先から水や空気の侵入を防ぐことができ、水濡れ面や上向き筆記が可能となります。なお、ノックを解除すると圧力も解除されます。



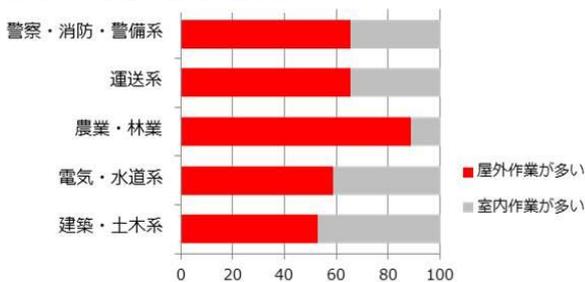
濡れた紙への筆記比較(コピー用紙、20秒浸水)
加圧式のウェットニーは安定して筆記できますが、非加圧式はペン先から水が浸入し徐々に書けなくなります。 ※水分量により効果は異なります。

■ (※2) ミルスペックについて

ミルスペックは、一般的にアメリカ軍が必要とする様々な物資の調達に使われる規格を総称した表現です。『ウェットニー』はミルスペックの MIL-STD 810G-516.6 (新 516.7) に準拠した落下試験をクリアしています。この基準は、高さ約 1.22m の高さからラワン合板の床に向けて、26 方向の角度から対象物を落下させて、正常に動作することを示すものです。ミルスペックは耐久性の目安ですので、完全に安全性を保証するものではありません。

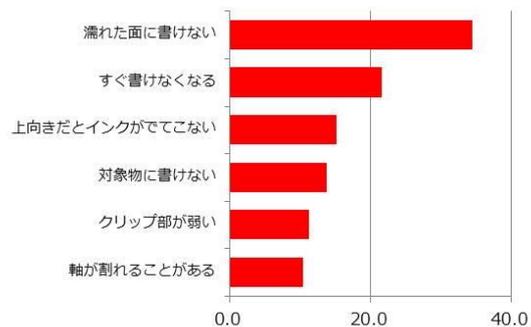
■ (※3) 屋外での筆記具需要について

【屋外作業が多い職種】



(2018.9 実施 n=400 単位:%、ゼブラ調べ)

【屋外作業者の筆記具への不満】



アンケートの結果、建築や運送、警備などの職種では50%以上の方が屋外作業が多く、屋外作業者の筆記具への不満の約40%が雨に濡れた屋外作業などで「濡れた面に書けないこと」でした。さらに、屋外作業はコンクリートやアスファルトといった硬い地面にペンが落下する可能性があり、ペン自体の頑丈さも必要であることがわかりました。

『ウェットニー』は屋内外問わず、すぐに筆記することができる頼りになるボールペンです。



▲ 雨の屋外作業で濡れた紙にもしっかり書けます

2020年8月21日（金）

■ 商品ネーミング秘話

ゼブラの中でも機能性商品の開発に定評のある2人が再びタッグを組んだ。加圧機構の技術は以前から研究が進められており、商品化の際にどのようにお客様へ商品の魅力を伝えるか納得のいくまで商品名の検討が行われた。

「加圧しながらボールペンのインクを出す」という機能よりも「濡れた紙にも書ける、ペン先が上向きでも書ける」という効果をより多くのお客様に伝えるためには・・・

「そうだ、ウェットに良い、“ウェットニー”だ！」

くしくもゼブラには過去に「ジムニー」というボールペンのヒット商品があった(1994-2007年販売)。名前の由来はもちろん「事務に良い」から。この名前以外にゼブラらしさを出せる商品名はないということで「ウェットニー」に商品名が決定した。



▲ ウェットニー商品開発者



▲ ネーミングのヒントにもつながった過去の商品

■ ウェットニー紹介動画公開中

動画はゼブラ公式 YouTube チャンネル (<https://youtu.be/3BXkoo-huMQ>) でご覧いただけます。

